# 十字架の預言②

シリーズ~預言者の声~ 2022/3/27 レント

#### 十字架(受難)に関する預言

裏切られる 銀貨30枚で売られる その金は陶器師に与 えられる 弟子が離れていく 刺し貫かれ、打たれ、 傷を負う 神に見捨てられる

衣がくじ引きにされる 嘲られる 渇く 人間の罪の身代わり として死ぬ 骨は砕かれない 突き刺した者を見る 富む者と共に葬られる など

#### 十字架を預言した預言者たち

- •モーセ/出エジプト(過越の出来事)
  - 初子を身代わりにして助かる
- ダビデ/詩編22篇
  - 「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになった のですか」
- イザヤ/イザヤ書53章
  - 苦難の僕
- ゼカリヤ/ゼカリヤ書
  - 子ロバに乗られる
  - 銀貨30枚で売られる

### マタイ福音書27章45~50節

さて、昼の十二時に、全地は暗くなり、それが三 時まで続いた。三時ごろ、イエスは大声で叫ばれた。 「エリ、エリ、レマ、サバクタニ。」これは、「わが神、 わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですかし という意味である。そこに居合わせた人々のうちに は、これを聞いて、「この人はエリヤを呼んでいる」 と言う者もいた。そのうちの一人が、すぐに走り寄り、 海綿を取って酸いぶどう酒を含ませ、葦の棒に付 けて、イエスに飲ませようとした。ほかの人々は、 「待て、エリヤが彼を救いに来るかどうか、見ていよ う」と言った。しかし、イエスは再び大声で叫び、息 を引き取られた。

### 詩編22篇

【指揮者によって。「暁の雌鹿」に合わせて。賛歌。 ダビデの詩。】

わたしの神よ、わたしの神よ/なぜわたしをお見捨てになるのか。なぜわたしを遠く離れ、救おうとせず/呻きも言葉も聞いてくださらないのか。わたしの神よ/昼は、呼び求めても答えてくださらない。夜も、黙ることをお許しにならない。

だがあなたは、聖所にいまし/イスラエルの賛美を受ける方。わたしたちの先祖はあなたに依り頼み /依り頼んで、救われて来た。助けを求めてあなた に叫び、救い出され/あなたに依り頼んで、裏切られたことはない。 わたしは虫けら、とても人とはいえない。人間の屑、民の恥。わたしを見る人は皆、わたしを嘲笑い /唇を突き出し、頭を振る。「主に頼んで救ってもら うがよい。主が愛しておられるなら/助けてくださる だろう。」

わたしを母の胎から取り出し/その乳房にゆだねてくださったのはあなたです。母がわたしをみごもったときから/わたしはあなたにすがってきました。母の胎にあるときから、あなたはわたしの神。

わたしを遠く離れないでください/苦難が近づき、助けてくれる者はいないのです。雄牛が群がってわたしを囲み/バシャンの猛牛がわたしに迫る。餌食を前にした獅子のようにうなり/牙をむいてわたしに襲いかかる者がいる。

わたしは水となって注ぎ出され/骨はことごとくはずれ/心は胸の中で蝋のように溶ける。口は渇いて素焼きのかけらとなり/舌は上顎にはり付く。あなたはわたしを塵と死の中に打ち捨てられる。

犬どもがわたしを取り囲み/さいなむ者が群がってわたしを囲み/獅子のようにわたしの手足を砕く。骨が数えられる程になったわたしのからだを/彼らはさらしものにして眺め/わたしの着物を分け/衣を取ろうとしてくじを引く。

主よ、あなただけは/わたしを遠く離れないでください。わたしの力の神よ/今すぐにわたしを助けてください。わたしの魂を剣から救い出し/わたしの身を犬どもから救い出してください。

#### 十字架上の言葉

- 「エリ、エリ、レマ、サバクタニ。」
  - ・詩編22篇の冒頭(アラム語聖書による)
  - 「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか」

#### この言葉は?

- ・詩編22篇とは無関係に叫ばれた言葉
- ・詩編22篇の冒頭部を自らの思いに重ねた言葉
- 詩編22篇全体を暗唱されようとした
- ・詩編22篇と十字架の類似性
  - 詩編22篇の内容は十字架のキリストの姿と酷似している
  - ・どう理解すれば良いのか?詩(歌)or預言?

わたしの神よ、わたしの神 よ/なぜわたしをお見捨 てになるのか。なぜわたし を遠く離れ、救おうとせず /呻きも言葉も聞いてくだ さらないのか。 わたしの神よ/昼は、呼 び求めても答えてくださら ない。 わたしを遠く離れないでく ださい

さて、昼の十二時に、全地 は暗くなり、それが三時ま で続いた。三時ごろ、イエ スは大声で叫ばれた。「エ リ、エリ、レマ、サバクタ ニ。」これは、「わが神、わ が神、なぜわたしをお見 捨てになったのですか」と いう意味である。 マタイ27:45-46

わたしは虫けら、とても人 とはいえない。人間の屑、 民の恥。わたしを見る人 は皆、わたしを嘲笑い/ 唇を突き出し、頭を振る。 「主に頼んで救ってもらう がよい。主が愛しておられ るなら/助けてくださるだ ろう。」

同じように、祭司長たちも律 法学者たちや長老たちと一 緒に、イエスを侮辱して言っ た。「他人は救ったのに、自 分は救えない。イスラエルの 王だ。今すぐ十字架から降り るがいい。そうすれば、信じ てやろう。神に頼っているが、 神の御心ならば、今すぐ救っ てもらえ。『わたしは神の子 だ』と言っていたのだから。」 マタイ27:41

犬どもがわたしを取り囲み /さいなむ者が群がって わたしを囲み/獅子のようにわたしの手足を砕く。 骨が数えられる程になっ たわたしのからだを/彼ら はさらしものにして眺め

兵士たちは、官邸、すなわ ち総督官邸の中に、イエス を引いて行き、部隊の全員 を呼び集めた。そして、イエ スに紫の服を着せ、茨の冠 を編んでかぶらせ、『ユダヤ 人の王、万歳』と言って敬 礼し始めた。また何度も、葦 の棒で頭をたたき、唾を吐 きかけ、ひざまずいて拝ん だりした。 マルコ15:16-29

雄牛が群がってわたしを 囲み/バシャンの猛牛が わたしに迫る。

餌食を前にした獅子のようにうなり/牙をむいてわ たしに襲いかかる者がい る。

わたしの着物を分け/衣 を取ろうとしてくじを引く。

兵士たちは、イエスを十字 架につけてから、その服を 取り、四つに分け、各自に 一つずつ渡るようにした。下 着も取ってみたが、それに は縫い目がなく、上から下 まで一枚織りであった。そこ で、「これは裂かないで、だ れのものになるか、くじ引き で決めよう」と話し合った。 ヨハネ19:23-24

## なぜ歌のとおりの事が起こったのか

- 詩編22篇はダビデの歌である
  - •【指揮者によって。「暁の雌鹿」に合わせて。賛歌。ダビデの詩。】
- 神様がダビデの歌を通して十字架の姿を 語らせたのか?
  - ダビデは「預言者」ではないが…
- ダビデの歌(祈り)の答えとして
  - 主なる神はダビデの祈りを聞いておられた
  - 人間の苦しみを無視しておられる訳ではない
  - ご自身がそれ以上の苦しみを味わうことで、私たちを見捨てていないことを示された!

## なぜ歌のとおりの事が起こったのか

。賛

私

- イエス・キリストは、私たち人間 が神に見捨てられていないこと を身をもって示すため、 • 神 自らは神に見捨てられた
  - ダビデは「預言者」ではないが…

語

キリストだけではなく、 独り子を見殺しにせねばならない 父なる神も苦しみを味わわれた

## 共に苦しまれる神

さて、昼の十二時に、全地は暗くなり、 それが三時まで続いた。三時ごろ、イエ スは大声で叫ばれた。「エリ、エリ、レマ、 サバクタニ。」これは、「わが神、わが神、 なぜわたしをお見捨てになったのです か」という意味である。

マタイ27:45-46

## 御座にいまず方と 新聖歌 297

神ででは、 かた こ ひつじ 御座にいます方と 小羊とに なが きゅう ない こう ちから 賛美と 誉れと 栄光と 力が とこしえに あるように アーメン